

自由論題

部会 A 司会：弓削 尚子（早稲田大学）

10:00—10:30

◆川合 真木子（東京藝術大学）

アルテミジア・ジェンティレスキの自画像——17世紀における女性画家の自己演出戦略——

10:35—11:05

◆富田 裕子（長野県立大学）

イングランド、レスター州のサフラジェット、アリス・ホーキンスの生涯と業績

11:10—11:40

◆秦 佳代（北海道大学）

イレーヌ・ネミロフスキーと戦間期における女性作家活動

11:45—12:15

◆半澤 忠彦（青山学院大学）

1930年代スペインの右派運動と女性の政治化

部会 B 司会：野本京子（東京外国語大学名誉教授）

10:00—10:30

◆水野 道子（奈良女子大学）

手技をめぐる対立軸としての女/男

10:35—11:05

◆沈 韻之（奈良女子大学）

創られた戦時食文化——「合理化」を目指す戦時家政学を背景として——

11:10—11:40

◆岩島 史（同志社大学）

農村における女性労働の変容と女性らしさの構築—高度経済成長期を中心に—

11:45—12:15

◆柳原 恵（日本学術振興会特別研究員 PD）

ミニコミの分析から見る戦後日本の「地方」における女性運動

部会 C 司会：貴堂嘉之（一橋大学）

10:00—10:30

◆横山 鈴子

史料からみる「近世の主婦」像と共同体的集団^{ゲマインシャフト}—そして、賀川ハルヘー

10:35—11:05

◆蔭木 達也（慶應義塾大学）

平塚らいてうにおける「個人」と「性」——母性保護論争をめぐる——

11:10—11:40

◆平塚 博子（日本大学）

LIFE Asia Edition におけるジェンダー表象

11:45—12:15

◆片桐 真佐子（奈良女子大学）

不可視化された独習者たち：メディアから学ぶアメリカン・キルト

部会 D 司会：兼子 歩（明治大学）

10:00—10:30

◆ 莊 文瀾（奈良女子大学）

辛亥革命前後における男性の身体と政治—プロパガンダとしての剪辯論—

10:35—11:05

◆ 齊藤 利彦（慶應義塾大学）

「誉れの少女」と戦争

11:10—11:40

◆ 劉 ムヨウ（奈良女子大学）

戦後の新選組表象を読み解く——「戦う男」から「殉死する」男へ

11:45—12:15

◆ 前川 直哉（福島大学）

1980年代の若年男性向け雑誌における恋愛のゲーム化と消費扇動

部会 E

個人報告 司会：江上 幸子（フェリス女学院大学名誉教授）

10:00—10:30

◆ 上尾 さと子（奈良女子大学）

ジェンダーから見た中国残留孤児 —女性比率に着目して

10:35—11:05

◆ 山下 英愛（文教大学）

北朝鮮女性の生活に関する研究～韓国における先行研究を中心に～

11:15—12:15

パネル報告

日中開戦前の女性たちによる平和運動の模索——月曜クラブと一土会を中心に

石川 照子（大妻女子大学） 司会者および報告者

須藤 瑞代（京都産業大学）

姚 毅（東京大学）

山崎 眞紀子（日本大学）